

市民活動

サポートセンター通信

第58号

2020.12.18

安曇野市市民活動サポートセンター（安曇野市市民生活部地域づくり課内） 発行

全力取材！あづみの市民活動フェスタ！

市民活動や協働のまちづくりについて大勢の皆さんが知り、参画するきっかけとするため、約1か月にわたり市内2か所で市民活動フェスタを開催しました。新型コロナウイルスの感染拡大状況下ということもあり、様々な制限を行った上での開催となりました。しかし、出展団体の皆さんがそれぞれ工夫を凝らし盛り上げてくださり、楽しみつつ様々な団体や活動を知り、体験できるイベントとすることができました。

今回は各体験ブースの様子をご紹介します。

案内人倶楽部体験カフェ「ビーズで布ブローチを作ろう！」【安曇野案内人倶楽部】

活動拠点の活用を目的に月1回開催している体験カフェですが、今回は市民活動フェスタの会場で開催されました。

最初はそれぞれで黙々と作品を作っていました。最後にはお互いに教え合ったりするなど、とても和やかな雰囲気になりました。主催団体や拠点場所への質問も出され、「またこういった機会が欲しい！」ということで早速次回の計画が膨らんでいました。

「ただ家にいるのではなく、他の人と一緒に作品を作れて楽しかった。」とおっしゃる参加者の生き生きとした表情が印象的でした。



インターバル速歩体験会 【インターバル速歩安曇野同好会】

インターバル速歩安曇野同好会が開いた体験会には、同好会の会員20人余に加えて、速歩に関心を持っている8人が参加しました。入念に体操と筋力トレーニングをした後、参加者は一列になって手を大きく振りながら速歩を繰り返しました。同好会によると、緩急をつけて歩くことで筋力、体力の向上につながるといいます。

毎月第3金曜日には会員が集まって速歩をしているので、気になる方はご参加してみてください！



朝活「人生を豊かにする朝のおしゃべりタイム」【安曇野朝活】

一日の始まりにいろんな人が集まりおしゃべりする活動を行っている団体です。今回は「ビオダンス」という感じたままに体を動かす体験やポストカードに2021年の抱負を書き、思いを発表し合うといったことが行われました。

密にならないよう気を配りつつ、でも人と人との繋がりやそこから生まれる新たな気持ちや活動を大切にしたい！という思いが伝わってくる心地の良い空間でした。



ハンドベルの演奏体験 【三匹のこぶた】



三匹のこぶたは、音階ごとに大きさが異なるイングリッシュハンドベルの演奏チームです。フェスタ期間中に計3回の演奏体験会を開き、子どもから大人までさまざまな世代が演奏に挑戦！数人がそれぞれ1、2個のベルを手にして、協力しながら「きらきら星」を奏でると大きな達成感に包まれていました。三匹のこぶたは日頃から依頼を受けて安曇野市内外で演奏しており、演奏仲間の募集も行っています。



つくろう！木の雑貨 【みっぴー工房】

木のおもちゃ作りを通じて木製品の素晴らしさを伝えているみっぴー工房。フェスタ期間中に「つくろう！木の雑貨」と題した工作体験会を計4回開き、親子連れなどが参加しました。みっぴー工房代表の岡本さんがデザインした車のおもちゃや時計など3種類のキットを使い、参加者は紙やすりで磨き上げたり、口に入れても安心という蜜ろうのワックスを塗ったり。木のおもちゃを完成させたところ、とても手触りが良く、子どもたちも喜んでいました！



地元の魅力再発見ウォーキング 【安曇野案内人倶楽部】

安曇野案内人倶楽部が開いた「地元の魅力再発見ウォーキング」には、地域の住民など計7人が参加しました。穂高神社から本陣等々力家までの約2キロを散策しながら、道中に点在する道祖神や庚申塔、二十三夜塔などの他、街並みや風景を見学しました。

全国有数の道祖神の数を誇るとされる安曇野市。参加者は「ずっと地元に住んでいたけれど、初めて見た道祖神もあった」と感激した様子でした。今回はフェスタに合わせた特別開催でしたが、普段は「月曜あるく路」と題して月曜日にガイドツアーを開いています。



写真教室「あなたの写真が見違えるほど素晴らしくなる！」

教室では楽しく写真撮影をするために意識することや、より印象的な写真に仕上げるための加工のコツを教えてもらいました。自分で撮影した写真を持ち寄り、その場で解説を聞きながら手直ししてもらいましたが、ちょっとした工夫で印象がかなり変わり、驚きました。ちょっとこだわった写真を撮ってみたい！という気持ちになる教室でした。

全日本写真連盟安曇野支部では月1回集まりお互いに作品を見せ、アドバイスをしあっており、写真に興味のある方は誰でも歓迎しているということです。

【全日本写真連盟安曇野支部】



オンライン体験 【企画：市民活動サポーター】

zoomの基本的な使い方を解説してもらい、その場で自分のスマホなどに繋ぎながら実際に操作しました。また、1階の展示の様子を画面に映しながら、会場の4階で解説を行うといった試みも行われました。

参加者からは「オンラインを使う機会が増えて困っていたけれど、教えてもらいながら操作することができてとても助かった。」と喜びの声が聞かれました。

オンライン交流会 【企画：市民活動サポーター】

「コロナに負けずにつながろう！」をテーマにコロナ禍での市民活動やオンラインを使った交流の活用について話し合いました。

中には京都府からの参加者も。コロナ対策としてはもちろん、離れていても姿を見ながらコミュニケーションが取れる利点を様々な面で生かしていけるのではないかと期待が膨らむ交流会でした。

歴史勉強会 【安曇誕生の系譜を探る会】

この地の祖先と言われ、誰もが耳にしたことがあるであろう「安曇族」ですが、「それは架空の存在ではないか」という問いかけから始まりました。地元の歴史について知りたいという思いで参加された方は、「久しぶりにアカデミックなお話を聞くことができ刺激になった。」とおっしゃっていました。

毎月1回講師を招いて地元の歴史について探っています。1月は奈良・平安時代を題材として講演会を予定しています。



ほっとカフェ 【いいな安曇野花サロン】

木の枝と松ぼっくりやどんぐりを組み合わせてかわいらしい花器を作るワークショップが開催されました。どこにでもある材料ですが、組み合わせると作り手によって趣が全く異なりました。クリスマスらしい飾りができ、参加者も喜んでいました。併せて無農薬野菜のマルシェや自然エネルギー療法の体験も行われ、にぎわっていました。



お箏の演奏 【安曇野文化塾「アリーナ」】

日本の伝統的な楽器である「お箏」。長さ約182cmの細長い木の箱に13本の絃（げん）が張られ、「箏爪」を指にはめ絃を弾いて音を出します。背筋を伸ばし、早速「さくらさくら」の演奏にチャレンジ！初めは恐る恐る弾いていた子どもたちもすぐに慣れ、良い音が響きます♪最後は先生とアンサンブルです。初心者とは思えないくらい、皆さん上手に演奏していました。



蜜ろうラップづくり 【松本友の会 安曇野地区】

プラスチックごみを減らすため最近注目されている「蜜ろうラップ」。洗って何度も使え鮮度も長持ち。好きな布で作れば可愛さ◎。選んだ布の上に蜜蜂の巣を構成する蠟を精製した「蜜ろう」を敷き、クッキングシートを被せアイロンをかけ、蜜ろうが布に染み込んだらシートを外し乾けば完成！体験ブースは予約で一杯でした。他にも、古新聞紙を折って三角コーナーなどのごみ袋に代わのごみ入れを作成しました。英字新聞で折るとオシャレです。主婦目線で環境に優しい暮らしを実践しています。



天蚕でコサージュ作り 【やまこの学校】

安曇野では天蚕を「やまこ」と呼んで慈しんでいます。やまこの繭を縦半分に切り開き、目打ちで繭の皮を薄くはがします。四苦八苦しながら6枚くらいに剥いだ皮を花びらに見立て重ねていくと、だんだん花の形になってきます。重ね方や色合いで一人ひとり違い、とても素敵です。

完成まで約2時間。時間がなくて体験を断念された方からは「ぜひまたコサージュ作り体験を企画して欲しい」という声がありました。



最後に記念撮影！

開催前後に市民活動団体同士の交流会を開催し、情報交換をしました。「他の団体を知るいい機会になった！」「普段呼びかけられない人たちにアプローチできた！」など前向きな声を沢山聴くことができました。
出展された皆さん、ご来場いただいた皆さん、本当にありがとうございました！！



i 情報コーナー

*新型コロナウイルスの感染状況によっては中止または縮小となる場合があります。
 詳細はお問い合わせ先へご連絡ください。
 *市民活動サポートセンターホームページでより詳しい情報を掲載しています。

長野県「地域発 元気づくり支援金」事前説明会

地域住民が主体的に取り組む、地域の元気を生み出すモデル的で発展性のある事業に対し支援金を交付します。令和3年度の募集にあたっての説明会が開催されます。

- ◆日時 12月22日(火) 13:30～2時間程度
- ◆場所 松本合同庁舎 2階 講堂

【個別相談会】※1団体20分程度・要申込

- ◆日時 1月13日(水) 9:00～16:00
- ◆場所 安曇野市役所 3階
- ◆問い合わせ・申込 松本地域振興局 ☎ 40-1902

安曇野市共同募金配分金助成事業の募集

- ◆助成内容 ①令和3年度地域福祉活動助成金
②令和3年度ボランティアグループ活動助成金
- ◆助成対象 市内で活動する福祉団体・ボランティア団体・市民活動団体(要1年以上の活動実績)
- ◆助成金額 上限10万円
- ◆募集期間 1月29日(金)まで
- ◆問い合わせ 安曇野市社会福祉協議会 本所 地域福祉係 ☎ 72-1871

さとやま楽校 案内人の教室 2020 要申込

安曇野をフィールドに、案内の企画から実践について学びます。風景の捉え方と組立て、伝え方を学ぶことができます。

- ◆日時 2月3日～3月31日の水曜日 9:00～12:30
【全5回】少人数・実習主体で実施
- ◆場所 国営アルプスあづみの公園
- ◆定員 15人(先着順)
- ◆参加費 3,000円
- ◆申込 12月27日(日)までに国営アルプスあづみの公園堀金穂高管理センターへ ☎ 71-5511
- ◆問い合わせ NPO法人安曇野ふるさとづくり応援団 ☎ 81-1325

SDGs 全国フォーラム長野 2020 要申込

- ◆日時 1月30日(土)10:00～16:30
1月31日(日)10:00～15:00
- ◆場所 ホクト文化ホール ※オンライン同時配信
- ◆テーマ ・SDGs時代のライフスタイルと持続可能な地域づくり
・世界の潮流とSDGs経営の新展開
・気候変動に立ち向かう戦略とアクション 等
- ◆申込 1月27日(水)までに電話、FAX、^{ホームページ}H Pで
- ◆問い合わせ SDGs全国フォーラム長野運営事務局 ☎ 026-238-8860

欲しい未来へ、寄付を送ろう。Giving December

公益財団法人長野県みらい基金では、寄付月間キャンペーンを実施しています。少しでも地域を支える活動へ資金が循環するように、ご協力をお願いします。ホームページで寄付募集中のプロジェクトを探することができます。

- ※安曇野市からは「荒廃農地解消と心豊かな暮らしのための『ガーデンファームガイドブック』発行事業」がエントリーしています。
- ◆問い合わせ 公益財団法人長野県みらい基金 ☎ 50-5535

第3回災害時の連携を考える長野フォーラム 要申込

台風19号災害当時の思いや動きを共有し、参加者と共にネットワークの必要性や協働、平時の顔の見える関係について考え、広める機会として開催します。

- ◆日時 1月29日(金) 13:00～16:00
- ◆方法 オンライン (zoomを使用)
- ◆申込 1月15日(金)までに特設Webページから
- ◆問い合わせ 長野県災害時支援ネットワーク事務局 ☎ 026-269-0015

パブリックコメント意見募集

- ◆計画名 安曇野市景観計画(改定素案)
- ◆概要 景観づくりの指針等を定める計画
- ◆募集期間 令和3年1月13日(水)まで
- ◆問い合わせ 建築住宅課 ☎ 71-2242

 編集担当のつぶやき

市民活動フェスタが無事終了しました。色々な体験等をさせてもらい、一番楽しんだのは自分な気がします(笑) ありがとうございます。来年はもっと盛大に開催したいです! 皆さんよろしくお祈りします! 【藤原】

◆◆◆イベント情報をお寄せください◆◆◆

- ・市民活動サポートセンター通信やホームページで、皆さんの活動やイベントの広報をします。参加者や会員の募集を呼び掛けることができますので、お気軽に市民活動サポートセンターにご連絡ください。
- ・イベントや催しに、市民活動サポートセンター職員や市民活動サポーターが取材に伺う場合もあります。活動のPRにご活用ください。

安曇野市市民活動サポートセンター

住所 〒399-8281 安曇野市豊科6000番地
 安曇野市役所本庁舎2階 地域づくり課窓口
 電話 0263-71-2013 FAX 0263-72-3176
 メール kururin@city.azumino.nagano.jp

開庁時間 午前8時30分～午後5時15分
 休業日 毎週土・日曜日、祝日
 年末年始 12月29日～1月3日
 ホームページ <https://www.city.azumino.nagano.jp/site/azumino-skc/>

